

(1) 1 枚のコインを n 回投げるとき，表のみが出る確率が $\frac{1}{1000}$ より小さくなるためには， n は 以上でなければならない.

(2) 1 枚のコインを 6 回投げるとき，表も裏も 2 回以上出る確率を求めよ.

(3) 1 枚のコインを 8 回投げるとき，表が 5 回以上続けて出る確率を求めよ.

(03 東京工科大)